

東北中央病院「看護の日」

イベント報告

平成 20 年度の「看護の日」記念行事は、5 月 15 日(木曜日)に行なわれました。高校生達のふれあい看護体験をはじめ、一次救命 BLS の体験・ふれあいコンサート・介護健康グッズ展示などを企画して、看護の心に触れて頂きました。

参加してくれた 8 名の高校生の笑顔は、患者さんに和みと安らぎを運んでくれて、病院全体が明るくなりました。

その素敵な笑顔と真剣な姿の一部を御紹介いたします。



初体験の車イス運転。なかなかまっすぐ前に進みません。



医師や看護師の指導を受けて、人形を使っての心臓マッサージや AED の操作など救命処置もやってみました。



小さな命の重さを実感しました。足浴を介助して、気持ち良かったと喜びの声も頂きました。

